



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 カップ・クリエイト株式会社

コード番号 7421 URL <http://www.kappa-create.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小澤 俊治

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部長兼経理部長 (氏名) 小林 元樹 TEL 045-224-7095

四半期報告書提出予定日 2020年2月14日 配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績 (2019年4月1日～2019年12月31日)

#### (1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	57,574	△1.0	1,207	152.0	1,420	116.9	1,051	150.7
2019年3月期第3四半期	58,143	△2.3	479	25.7	655	23.1	419	14.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 1,050百万円 (148.6%) 2019年3月期第3四半期 422百万円 (21.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	21.43	—
2019年3月期第3四半期	8.60	8.59

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第3四半期	32,317	13,403	41.4	271.51
2019年3月期	29,130	11,905	40.8	243.22

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 13,394百万円 2019年3月期 11,873百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期 (予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

(注) 2020年3月期の配当につきましては、現在、未定です。

### 3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	78,385	2.9	1,610	156.0	1,800	136.8	890	526.8	18.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 ー 社 (社名) 、除外 ー 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	49,414,578株	2019年3月期	49,414,578株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	82,048株	2019年3月期	594,148株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	49,070,805株	2019年3月期3Q	48,761,942株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項につきましては、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、中国の景気減速や台風19号の影響で製造業の生産活動が落ち込んだものの、非製造業の方は消費税増税や台風19号の影響を受けながらも省力化投資や建設投資、次世代通信分野の投資が堅調だったことから底堅く推移しました。しかしながら個人消費につきましては、雇用環境が良好とはいえ、実質所得の伸び悩みや将来の生活に対する不安感のため力強さを欠いております。

外食産業におきましては、人手不足を背景にした人件費や物流費の上昇、食材価格の高騰のほか、消費者のニーズの多様化とコストパフォーマンス意識の高まり、消費税増税などのため厳しい経営環境が続いております。更に弁当や惣菜の持ち帰り及び宅配サービスといった軽減税率が適用される中食との競合の一層の激化もあり、今後も予断を許さない状況にあります。

このような状況の中、当社の主力事業である回転寿司事業におきましては、より魅力的かつ付加価値の高いメニュー・商品の開発・販売を基盤とし、ブランド認知向上も含めた様々なプロモーション活動と店舗オペレーションの一層の強化を通じて既存顧客の満足度向上と新規顧客の獲得に努めた結果、既存店昨対比は堅調に推移いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は575億74百万円(前年同四半期比1.0%減)、営業利益は12億7百万円(前年同四半期比152.0%増)、経常利益は14億20百万円(前年同四半期比116.9%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は10億51百万円(前年同四半期比150.7%増)となりました。

次に事業の種類別セグメントの概況をご報告申し上げます。

#### <回転寿司事業>

回転寿司事業におきましては、蟹の王様ともいわれる旨みの強い「本ずわい蟹」や「鮮極生えび」を代表とした冬の味覚を先取りしたフェアや、冬の高級魚「愛媛県産 クエ」を期間限定で発売するなど、より希少性や限定感のある商品を提供してまいりました。

さらに幅広い目的でかっぱ寿司を利用していただきたいという思いから多様化するお客様の嗜好にお応えすべくサイドメニューの強化としてスイーツブランド「ごちCAFE」を立ち上げ、新ブランドコンセプトのもと、お寿司だけでなくデザートをもメインとしてもご来店いただけるよう本格的で季節感のあるより美味しく洗練されたお寿司屋さんのカフェを展開してまいります。

また、決済方法の多様化・キャッシュレス化への対応の一環としてスマホ決済サービス「楽天ペイ」・「au Pay」を全店舗にて導入し、国内のキャッシュレス化への対応とその需要に応え、今後も快適なお食事をしていただける環境整備に積極的に取り組んでまいります。

店舗オペレーションの観点におきましては、引き続き商品・サービスのクオリティ向上を最優先としながら商品提供時間やウェイティング・タイムの短縮に向けた活動を強化し、不満足要因の排除とお客様満足度の持続的な向上に継続して取り組んでまいりました。

以上の結果、回転寿司事業の売上高は483億6百万円(前年同四半期比0.1%減)となりました。

#### <デリカ事業>

デリカ事業におきましては、コンビニエンスストアを中心とした寿司弁当・調理パン等に関し、既存顧客における取扱商品の拡充、新規取引先の発掘など販売強化に取り組むと共に各拠点間での生産移管等を通じて生産能力の充実と効率化を図っております。

以上の結果、デリカ事業の売上高は92億68百万円(前年同四半期比5.2%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間における総資産は323億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ31億87百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が17億53百万円増加、売掛金が4億59百万円増加、機械及び運搬具が5億65百万円増加、工具、器具及び備品が10億8百万円増加、リース資産が2億58百万円減少、敷金及び保証金が2億98百万円減少したことによるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間における総負債は189億14百万円となり、前連結会計年度末に比べ16億89百万円増加いたしました。これは主に、1年内返済予定の長期借入金が6億円減少、社債及び1年内償還予定の社債が14億45百万円増加、未払金及び長期未払金が6億29百万円増加、未払消費税等が2億91百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間における純資産は134億3百万円となり、前連結会計年度末に比べ14億97百万円増加いたしました。これは主に配当金の支払2億44百万円による減少、親会社株主に帰属する四半期純利益10億51百万円により利益剰余金が増加、新株予約権の行使・失効により自己株式が4億80百万円減少及び資本剰余金が2億33百万円増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2019年10月31日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

尚、今後の業績の推移等を慎重に検討した上で、変更が必要な場合には適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
<b>流動資産</b>		
現金及び預金	5,083	6,837
売掛金	2,357	2,817
商品及び製品	341	506
原材料及び貯蔵品	330	438
その他	1,750	1,488
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	9,863	12,087
<b>固定資産</b>		
<b>有形固定資産</b>		
建物及び構築物	27,615	27,769
機械装置及び運搬具	4,578	5,143
工具、器具及び備品	5,073	6,082
土地	2,365	2,365
リース資産	2,129	1,871
建設仮勘定	6	142
減価償却累計額	△29,812	△30,063
有形固定資産合計	11,957	13,310
無形固定資産	404	376
<b>投資その他の資産</b>		
投資有価証券	851	850
敷金及び保証金	5,177	4,878
繰延税金資産	486	486
その他	330	249
貸倒引当金	△9	△9
投資その他の資産合計	6,836	6,455
固定資産合計	19,198	20,141
<b>繰延資産</b>		
社債発行費	68	88
繰延資産合計	68	88
資産合計	29,130	32,317

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	3,499	3,681
短期借入金	99	—
1年内返済予定の長期借入金	800	200
1年内償還予定の社債	1,110	1,490
未払金	1,981	2,227
未払費用	1,653	1,711
リース債務	278	181
未払法人税等	425	348
賞与引当金	149	116
株主優待引当金	114	185
店舗閉鎖損失引当金	17	2
その他	786	1,123
流動負債合計	10,916	11,269
固定負債		
社債	2,685	3,750
長期末払金	1,700	2,085
リース債務	359	228
資産除去債務	1,397	1,423
その他	164	158
固定負債合計	6,307	7,645
負債合計	17,224	18,914
純資産の部		
株主資本		
資本金	9,800	9,800
資本剰余金	2,293	2,527
利益剰余金	343	1,151
自己株式	△557	△77
株主資本合計	11,879	13,401
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△5	△6
その他の包括利益累計額合計	△5	△6
新株予約権	23	—
非支配株主持分	8	8
純資産合計	11,905	13,403
負債純資産合計	29,130	32,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	58,143	57,574
売上原価	28,593	27,405
売上総利益	29,549	30,169
販売費及び一般管理費	29,070	28,961
営業利益	479	1,207
営業外収益		
受取利息	39	34
受取配当金	36	85
受取家賃	170	184
自動販売機収入	42	36
協賛金収入	24	93
雑収入	98	33
営業外収益合計	411	468
営業外費用		
支払利息	33	26
社債利息	27	24
賃貸収入原価	145	163
雑損失	30	41
営業外費用合計	235	255
経常利益	655	1,420
特別利益		
固定資産売却益	66	2
新株予約権戻入益	—	14
特別利益合計	66	16
特別損失		
固定資産除却損	85	101
店舗閉鎖損失引当金繰入額	13	18
特別損失合計	98	120
税金等調整前四半期純利益	622	1,317
法人税、住民税及び事業税	199	266
法人税等合計	199	266
四半期純利益	423	1,051
非支配株主に帰属する四半期純利益	3	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	419	1,051

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	423	1,051
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△0	△1
その他の包括利益合計	△0	△1
四半期包括利益	422	1,050
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	418	1,050
非支配株主に係る四半期包括利益	3	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。